

# わらびて

148号



おおたばやし

令和4年11月23日に開催した釜石市太田林遺跡(縄文時代)の現地公開の様子です。調査員が説明する中、参加した皆さんが、次々と深い穴をのぞき込んでいきます。さて、穴の中には何があるのでしょうか？

穴の底には黒い小さな炭のようなものがたくさん残っていました。取り上げたものをよく見ると、クリであることがわかりました。

この穴は縄文人の食品庫だったんですね。



主な内容

- ◆ 令和4年度に県教委及び市町村教委等が実施した発掘調査 . . . . . 2,3P
- ◆ 令和5年度埋蔵文化財センターの発掘調査 . . . . . 4,5P
- ◆ 平泉世界遺産ガイドランスセンターへ行ってみよう! . . . . . 6,7P

【所報名について】「わらびて」は蕨手刀(わらびてとう)に由来しています。蕨手刀は、奈良～平安時代初期に使われた鉄製の刀で柄頭が早蕨(さわらび)の芽を巻いた状態に似ていることからこう呼ばれます。群集墳などから出土し、東北地方、特に岩手県で多く出土しています。

胆沢城廃絶後の周辺地域を考える手がかりも

## 令和4年度に県教委及び市町村教委等が実施した発掘調査

昨年度、岩手県内では、開発に伴う記録保存の緊急発掘調査や史跡整備に向けた内容確認調査等、60件以上の発掘調査が行われました。それらの発掘調査の概要について、時代別に紹介します。

### 縄文時代

個人住宅建設に伴う緊急調査では、砂子沢Ⅲ遺跡(遠野市)で竪穴住居跡9棟や土坑36基、柱穴182基などの遺構が見つかり、仁反田遺跡(盛岡市)や西光寺裏遺跡(一関市)でも土坑や柱穴などが調査されています。史跡整備に向けた発掘調査が行われた八天遺跡(北上市)では、大

型円形建物跡の北側隣接地を調査し、配石を伴うものなど多数の土坑が確認されました。洋野町が県と共同で内容確認の調査を行っている西平内Ⅰ遺跡(洋野町)では、環状列石から延びる長さ4mの石列が新たに確認されました。



西平内Ⅰ遺跡(洋野町)の石列  
画像提供：洋野町教育委員会

### 古代【奈良・平安時代】

払川Ⅰ遺跡(宮古市)や駒焼場遺跡(二戸市)、堰向Ⅱ遺跡(北上市)で竪穴住居跡、八天遺跡では土師器の焼成遺構、志羅山遺跡(平泉町)では四面に庇を持つ掘立柱建物跡や井戸跡が見つかり、国史跡胆沢城跡の北西部、胆沢川沿いに位置する上館遺跡(奥州市)では、12世紀後半の堀跡(幅9m・深さ1.6m)から中国産磁器や常滑産陶器の破片、多量の「かわらけ」が出土し、かわらけを焼成した窯跡も見つかりました。これまで不明とされてきた胆沢城廃絶



上館遺跡(奥州市)の堀跡  
画像提供：(一財)奥州市文化振興財団  
奥州市埋蔵文化財調査センター



後の周辺地域の様相ですが、12世紀後半の遺物が見つかったことにより、奥州藤原氏に關係する居館がこの周辺に存在していた可能性も出てきました。

中世・近世 【鎌倉～江戸時代】

仁反田遺跡や安倍館遺跡(ともに盛岡市)で中世城館の堀跡、清水尻経塚(一関市)の発掘調査では経塚が調査されています。また、内容確認調査は花巻城跡(花巻市)や九戸城跡(二戸市)で実施されています。平成30年度から調査が継続されている花巻城跡では、本丸御殿の土台跡18基が見つかり、御殿西棟の東縁が特定されました。九戸城跡では、二ノ丸の虎口〔出入口〕部分で堀跡を新たに確認しています。

世界遺産関連

世界遺産に關係する史跡では、整備や拡張登録に向けた発掘調査が進められました。観自在王院跡(平泉町)では毛越寺との間の幅30mの大路の石敷面や池南東岸の12世紀当時の護岸を確認しました。柳之御所遺跡(平泉町)堀外部地区では、大型の四面庇建物(10m×25m)を確認したことが注目されます。橋野高炉跡(釜石市)の三番高炉は昭和31年に岩手大学によって調査されていますが、今回の再調査で建物の廃材や水車場の石組み、鋳造場などが見つかりました。調査成果から、高炉の覆屋建物の規模は約188㎡だったと推定されています。

岩手県教育委員会 生涯学習文化財課

令和4年度に県・市町村教育委員会等が行った発掘調査

No.	遺跡名	所在地	調査主体	時代	種別
1	柳之御所遺跡	平泉町	県教委	平安	城館跡
2	見前中島遺跡	盛岡市	市教委	奈良・平安	散布地
3	仁反田遺跡 7次	盛岡市	市教委	縄文・中世	集落跡
4	安倍館遺跡 98次	盛岡市	市教委	縄文・中世	散布地・城館跡
5	下永林遺跡 11次	盛岡市	市教委	縄文・奈良・平安	散布地
6	弘川I遺跡	宮古市	市教委	縄文・奈良・中世	集落跡
7	花巻城跡 三之丸	花巻市	市教委	中～近世	城館跡
8	花巻城跡	花巻市	市教委	中世・近世	城館跡
9	花巻城跡 本丸	花巻市	市教委	中～近世	城館跡
10	花巻城跡	花巻市	市教委	中世・近世	城館跡
11	八天遺跡	北上市	市教委	縄文	集落跡
12	蛭川遺跡	北上市	市教委	縄文・平安	集落跡
13	二子城遺跡	北上市	市教委	縄文・中世	城館跡・集落跡
14	鳥海柳遺跡	北上市	市教委	平安	集落跡
15	馬場野遺跡	北上市	市教委	縄文・中世	集落跡
16	下仙人館跡	北上市	市教委	縄文・中世	集落跡・城館跡
17	堰向II遺跡	北上市	市教委	平安・近世	集落跡
18	砂子沢III遺跡	遠野市	市教委	縄文	集落跡
19	骨寺村荘園遺跡	一関市	市教委	中世	荘園
20	西光寺裏遺跡	一関市	市教委	縄文	散布地
21	清水尻経塚	一関市	市教委	中世	経塚
22	橋野高炉跡	釜石市	市教委	江戸末～明治	製鉄関連遺跡
23	在府小路遺跡 第39次	二戸市	市教委	縄文・中世・近世	散布地
24	上里遺跡群	二戸市	市教委	縄文・中世	集落跡・城館跡
25	前小路遺跡	二戸市	市教委	縄文・平安	集落跡
26	駒焼場遺跡 5次	二戸市	市教委	平安	集落跡
27	上里遺跡群晴山遺跡 46次	二戸市	市教委	縄文・中世	集落跡・城館跡
28	駒焼場遺跡 6次	二戸市	市教委	平安	集落跡
29	前小路遺跡	二戸市	市教委	縄文・平安	集落跡
30	米沢遺跡群(米沢館・エン館)	二戸市	市教委	縄文・奈良～中世	集落跡・城館跡
31	上里遺跡群	二戸市	市教委	縄文・中世	集落跡・城館跡

No.	遺跡名	所在地	調査主体	時代	種別
32	上里遺跡群	二戸市	市教委	縄文・中世	集落跡・城館跡
33	白鳥館遺跡	奥州市	市教委	縄文・平安・中世	城館跡
34	長者ヶ原廃寺跡	奥州市	市教委	古代	寺院跡
35	上館遺跡	奥州市	市教委	中世	城館跡
36	片子沢館跡	奥州市	市教委	縄文・中世	散布地・城館跡
37	輪台城遺跡	岩手町	町教委	中世	城館跡
38	北日詰東ノ坊I遺跡	紫波町	町教委	奈良・平安・中世	散布地
39	田頭II遺跡	紫波町	町教委	奈良・平安	散布地
40	田頭II遺跡	紫波町	町教委	奈良・平安	散布地
41	志羅山遺跡 120次	平泉町	町教委	平安・中世・近世	屋敷地
42	祇園II遺跡 20次	平泉町	町教委	平安	社寺跡
43	伽羅之御所遺 31次	平泉町	町教委	平安	城館跡
44	国衡館跡 16次	平泉町	町教委	平安	屋敷地
45	志羅山遺跡 121次	平泉町	町教委	平安・中世・近世	屋敷地
46	西光寺 14次	平泉町	町教委	平安	社寺跡・城館跡
47	花立II遺跡 30次	平泉町	町教委	平安	社寺跡
48	西光寺 15次	平泉町	町教委	平安	社寺跡・城館跡
49	西戸類家IX遺跡	洋野町	町教委	縄文	散布地
50	西戸類家IV遺跡	洋野町	町教委	縄文	散布地
51	南玉川VI遺跡	洋野町	町教委	縄文	散布地
52	西戸類家VII遺跡	洋野町	町教委	縄文	散布地
53	西戸類家VI遺跡	洋野町	町教委	縄文	散布地
54	南玉川X遺跡	洋野町	町教委	縄文	狩猟場跡
55	馬場III遺跡	洋野町	町教委	縄文	狩猟場跡
56	馬場II遺跡	洋野町	町教委	縄文	狩猟場跡
57	長坂II遺跡	洋野町	町教委	縄文	狩猟場跡
58	南玉川V遺跡	洋野町	町教委	縄文	散布地・狩猟場跡
59	西戸類家X I遺跡	洋野町	町教委	縄文	散布地
60	南玉川VII遺跡	洋野町	町教委	縄文	狩猟場跡
61	西戸類家II遺跡	洋野町	町教委	縄文	散布地・狩猟場跡
62	西平内I遺跡	洋野町	町教委	縄文	配石／集石遺構
63	毛越VI遺跡	平泉町	東北学院大学	平安	社寺跡

令和5年度 (公財) 岩手県文化振興事業団埋蔵文化財センター

## 9遺跡 128,874㎡を発掘調査

公益財団法人岩手県文化振興事業団埋蔵文化財センターでは、今年度9遺跡・128,874㎡の発掘調査を行う予定です。調査遺跡は、県央部では花巻市3遺跡・北上市2遺跡・奥州市2遺跡、沿岸部では釜石市・野田村で1遺跡ずつとなっており、全体の調査面積は、昨年度比178%となりました。

今年度の発掘調査事業は、工業団地造成などの市町村関連が主体となりますが、道路建設や圃場整備といった通常の開発行為に伴うものも受託しています。

### 旧石器時代・縄文時代

今年度調査が継続される遺跡は、竪穴住居や陥し穴の検出が見込まれる北上市岡田遺跡、竪穴住居が複雑に重複していた釜石市太田林遺跡、縄文前期の集落跡である野田村中平遺跡の3遺跡です。なお、岡田遺跡からは、昨年度旧石器時代の遺物も出土しており、新たな資料が追加される可能性があります。

令和5年度に新しく調査に着手する遺跡としては、花巻市太田地区にある折居遺跡、同じく花南地区の山ノ神Ⅱ遺跡、北上市広表遺跡などがあります。これらの遺跡は、縄文時代でも前期から後期にかけての時期が主体となる見込みです。

### 弥生時代

昨年度、県内でも類例の少ない弥生時代中期の土器が大量に出土した花巻市天ヶ沢遺跡が継続して調査されます。これらの土器は、調査区内を縦断する沢跡から出土していますが、今年度はその上流部分を対象とします。出土遺物だけではなく、住居跡など人々の生活の痕跡が新たに見つかることを期待しています。

### 平安時代

平安時代の遺跡としては、上述した中平遺跡や岡田遺跡、折居遺跡・山ノ神Ⅱ遺跡のほか、これまで2回の調査が行われている奥州市作屋敷遺跡が挙げられます。

有力者の存在が窺える遺跡や鉄づくりの様子

が想定できる生産関連の遺跡、文字を知る人々が暮らした集落遺跡・・・。

それぞれ遺跡の特徴は異なっていますが、今年度の発掘調査によっても、往時の環境や人々の暮らしぶりが明らかになることでしょう。

### 遺跡の位置



中・近世

ここ数年にわたり継続して調査を行っている中林下遺跡なかばやししたですが、今年度は遺跡の北端部分に着手します。この時代の遺構・遺物のほか、昨年度同様、奥州藤原氏に関わる成果も期待されます。



土坑内の土師器出土状況(中林下遺跡)



遺跡から遠くに海を望む(中平遺跡)

その他

この他、奥州市の境遺跡さかい、山下遺跡やましたで検出された遺構と出土遺物について、報告書作成に向けた整理作業を行う予定となっています。

(公益財団法人 岩手県文化振興事業団  
埋蔵文化財センター 調査課)



遺跡の全景(岡田遺跡)



弥生土器の出土状況(天ヶ沢遺跡)

令和5年度発掘調査一覧

No.	調査遺跡名	ふりがな	市町村	事業名	調査面積 (㎡)	時代
1	中林下遺跡	なかばやしした	奥州市	一般国道4号水沢東バイパス	3,232	平安時代・中世・近世
2	天ヶ沢遺跡	あまがさわ	花巻市	経営体育成基盤整備事業(砂子地区)	2,200	弥生・平安時代
3	折居遺跡	おりい	花巻市	農業農村整備事業(農業競争力強化基盤整備事業経営体育成型 太田地区)	12,700	縄文・平安時代
4	作屋敷遺跡	さくやしき	奥州市	経営体育成基盤整備事業(若柳中部地区)	1,296	平安時代
5	山ノ神Ⅱ遺跡	やまのかみ2	花巻市	(仮称)花南産業団地整備	55,541	縄文時代
6	岡田遺跡	おかだ	北上市	北部産業業務団地整備	36,520	旧石器・縄文・平安時代・近世
7	広表遺跡	ひろおもて	北上市	北上工業団地整備	14,900	縄文時代
8	太田林遺跡	おおたばやし	釜石市	橋野地区消防屯所建設	485	縄文・弥生時代
9	中平遺跡	なかたい	野田村	野田小学校整備	2,000	縄文・平安時代
9件9遺跡					総計	128,874





平泉に行ったら

まず平泉世界遺産ガイダンスセンターへ

行ってみよう!

平泉世界遺産ガイダンスセンターは、世界遺産をはじめとする平泉の文化遺産を世界に紹介し、後世へ継承するため令和3年11月に開館しました。この施設は柳之御所史跡公園と道の駅平泉に隣接しており、平泉を訪れるには、とても便利な場所にあります。

平泉の世界遺産とは、中尊寺、毛越寺など、奥州藤原氏によってつくられた仏教に関連する5つの資産で構成されています。加えて平泉とその周辺には藤原氏に関連する多くの遺跡があり、そのうち特に重要な5遺跡が関連資産と位置付けられます。ガイダンスセンターでは、これらも含めて紹介しています。

中でも昭和63年の調査開始以来、現在も調査中の柳之御所遺跡出土資料は、かわらけや国産



世界遺産構成資産と関連する遺跡の紹介

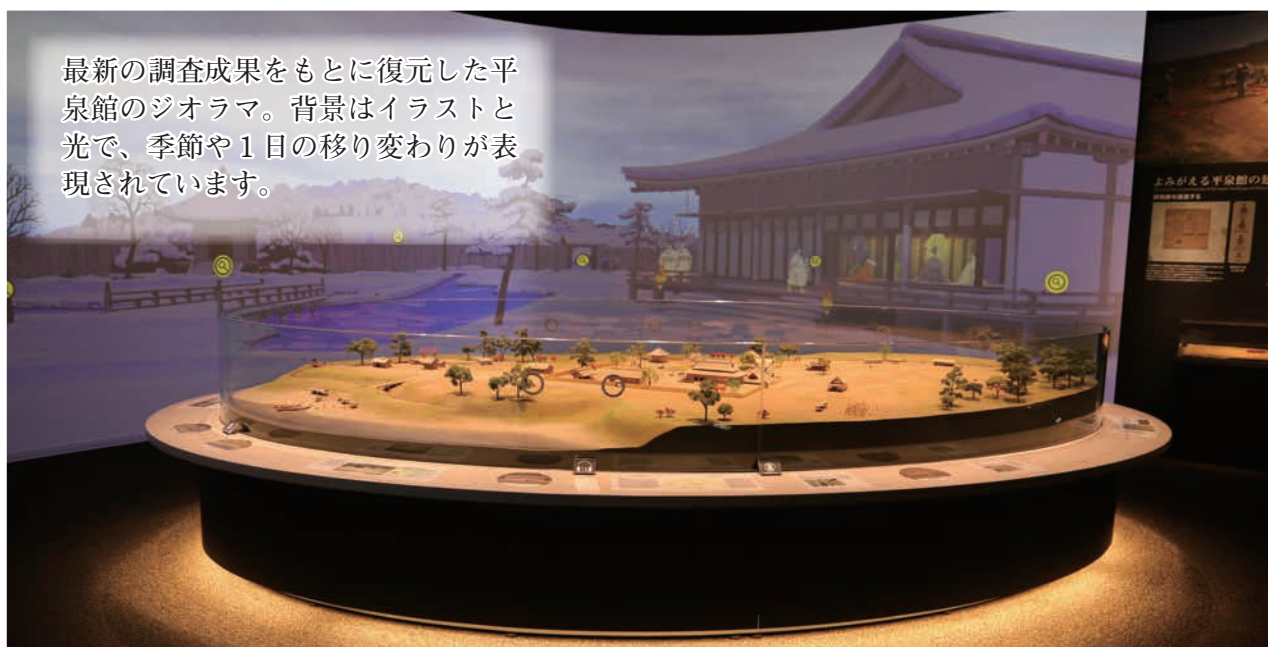
の陶磁器のほか、木製品、金属製品など豊富にあります。食器、台所用具、装身具といった生活用品にとどまらず、手工業用品、海外からの陶磁器、仏具などもあって、この地に仏国土を作ろうとする奥州藤原氏の富と権力を示す品々は圧巻です。

ケロ平で有名なカエルの絵やかわらけに付いてしまった猫の足跡も当時の人々の生活を身近に感じさせてくれます。

かわらけ工房に猫がいた!?



奥州藤原氏と柳之御所遺跡の紹介



最新の調査成果をもとに復元した平泉館のジオラマ。背景はイラストと光で、季節や1日の移り変わりが表現されています。



▲ 中心部の堀の内部のようす



▲ 大きな四面庇の中心建物の背後には、竪穴建物も見られます。



▲ 館の南西部には持仏堂があります。

柳之御所遺跡は、鎌倉時代の歴史書「吾妻鏡」に記された藤原氏の政治の拠点「平泉館」と推定されています。

ジオラマのコーナーでは、2代基衡から3代秀衡にかけての12世紀中ごろの館のようすを100分の1の大きさで復元しており、堀に囲まれた中心部の建物の用途や構造がわかるようになっています。史跡公園では、園池や井戸、建物の柱位置など、地下の構造物は見られるものがありますが、建物自体は復元されていません。ここでイメージしておく、現地でも当時のようすがわかりやすくなります。

平泉に行ったら、まず平泉世界遺産ガイダンスセンターへ行ってみましょう。

**入館料** 一般310円(140円) ※( )内20人以上の団体  
学生140円(70円)・高校生以下無料

**開館時間** 9:00～17:00(入館16:30まで)

**休館日** 毎月末日、年末年始、展示替期間

**住所** 岩手県西磐井郡平泉町平泉字伽羅葉108-1

現在、企画展を開催しています

### 「江戸時代の平泉」 －芭蕉が見た光景－

江戸時代前期の俳諧師松尾芭蕉は、平泉をどう歩き、何を見たのでしょうか。同行した曾良の日記から行程を推測し、当時の平泉の風景やそこに生きた人々の暮らしを出土資料や石造物、古文書、絵図面などから紹介しています。

令和5年8月27日(日)まで開催中!



デッキから直接  
柳之御所遺跡に  
入ることもできます



## 今年度の行事予定

### ◎ 埋蔵文化財展

11月開催 普代村

縄文時代前期から後期までの長い期間営まれた大集落、ちからもち普代村力持遺跡の調査成果を中心に展示します。



### ◎ 埋蔵文化財公開講座 遺跡報告会

令和6年1月28日(日)  
盛岡市 いわて県民情報交流センター(アイーナ)

最新の考古学の研究成果についての県民向け講座と今年度埋蔵文化財センターが調査する遺跡の成果報告です。

### 発掘調査始動

4月初旬、埋蔵文化財センターでは、今年度の発掘調査を開始しました。センターからじょれんや移植ベラなどの掘削道具、安全用品、測量機材などを4tトラックに満載し、発掘調査現場に向けて出発です。

今年度は、北は野田村から南は奥州市、釜石市まで県内9遺跡を調査します。調査のようすはホームページで随時お知らせしています。ぜひご覧ください。



## 人事動向

岩手県立埋蔵文化財センター

令和5年3月31日

- ◆ 転 出 .....  
所長 久慈 孝 (盛岡市立河南中学校校長)
- ◆ 退 職 .....  
副所長 岩淵 計
- ◆ 兼任解除 .....  
上席文化財専門員 半澤 武彦  
文化財専門員 高橋 祐

令和5年4月1日

- ◆ 転 入 .....  
所長 小澤 則幸 (奥州市立黒石小学校校長)
- ◆ 兼 任 .....  
副所長 佐藤 淳一  
上席文化財専門員 大沢 勝  
文化財調査員 中村 孝

(公財)岩手県文化振興事業団埋蔵文化財センター

令和5年3月31日

- ◆ 転 出 .....  
主査 村上 絵美 (事業団事務局主査)
- ◆ 退 職 .....  
理事兼所長 齋藤 邦雄
- ◆ 兼任解除 .....  
平泉世界遺産ガイダンスセンター主任主査  
丸山 直美

令和5年4月1日

- ◆ 転 入 .....  
主任主査 佐々木 訓 (県民会館主任主査)
- ◆ 採 用 .....  
所長 岩淵 計  
(県教委生涯学習文化財課文化財課長)  
主事 藤澤 花帆
- ◆ 昇 任 .....  
参事兼調査課長 濱田 宏 (調査課長)

発行 岩手県立埋蔵文化財センター  
編集 (公財)岩手県文化振興事業団埋蔵文化財センター  
〒020-0853 岩手県盛岡市下飯岡11-185  
電話 : 019-638-9001  
FAX : 019-638-8563  
E-Mail : i-maibun@echna.ne.jp  
URL : <http://www.iwate-maibun.jp/>  
発行日 令和5年6月30日  
印刷 東京カラー印刷株式会社